

(様式2(1))

事業所名 グループホームおっこう山

目標達成計画

作成日: R8年 4 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	3	運営推進会議に利用者の参加(短時間可)が得られるよう取り組むことが望まれる。	運営推進会議に利用者の参加を実施する。	運営推進会議に参加される家族の利用者に参加を促す。	2ヶ月
2	6	虐待研修の実施を行っているが指針に記載がされていない。	指針の見直しの際に虐待研修に間する内容を記載し、明確化する。	身体拘束適正化委員会及び虐待防止委員会にて「利用者への虐待防止に関する指針」を見直しを行う。	2ヶ月
3	13	介護計画書の更新時、担当者会議を実施している。その際に事前に家族や医師、看護師等の関係者に意見の聞き取りした内容は、経過記録に記載している。	担当者会議録の充実を図る。	担当者会議録の内容を再確認し、記載項目も明確化する。 事前聴き取りや照会も担当者会議録に記載する	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。